

野村世界業種別投資シリーズ (世界金融株投資)

運用報告書(全体版)

第10期(決算日2019年6月28日)

作成対象期間(2018年6月29日~2019年6月28日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/内外/株式
信託期間	2009年8月27日から2024年6月28日までです。
運用方針	世界各国の金融株を主要投資対象とし、信託財産の成長を目標に積極的な運用を行うことを基本とします。株式への投資にあたっては、定量分析により銘柄群の絞込みを行った後、トップダウン・アプローチによる各国・地域のマクロ経済見通し等を考慮しつつ、利益構造、財務内容などの観点から個別銘柄のファンダメンタルズ分析を行い、組入銘柄を決定します。また、個別銘柄評価とポートフォリオ全体のリスク特性などを総合的に勘案し、ポートフォリオを構築します。外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	世界各国の金融株を主要投資対象とします。なお、優先株等普通株以外の株式、または当該企業に出資するために発行されるその他の有価証券に投資を行う場合があります。
主な投資制限	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益等から、基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1



サポートダイヤル 0120-753104

(受付時間) 営業日の午前9時~午後5時



ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	基準価額		ベンチマーク		株組入比率	株先物比率	純資産額
		税金	騰落率	騰落率	騰落率			
	円	円	%	%	%	%	百万円	
6期(2015年6月29日)	16,925	450	27.0	27.3	96.7	—	3,409	
7期(2016年6月28日)	10,465	30	△38.0	△37.5	98.0	—	1,975	
8期(2017年6月28日)	15,656	300	52.5	55.5	98.2	—	19,856	
9期(2018年6月28日)	15,604	300	1.6	3.5	98.8	—	9,459	
10期(2019年6月28日)	15,357	280	0.2	1.3	98.7	—	4,569	

* 基準価額の騰落率は分配金込み。

* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

* ベンチマーク（＝MSCI All Country World Financials（税引後配当込み・円換算ベース））は、MSCI All Country World Financials（税引後配当込み・ドルベース）をもとに、当社が独自に円換算したものです。
 * MSCI All Country World Financials（税引後配当込み・ドルベース）は、MSCIが開発した指数で、同指数の著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
 (出所) MSCI、ブルームバーグ

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	ベンチマーク		株組入比率	株先物比率
		騰落率	騰落率		
(期首) 2018年6月28日	円 15,604	% —	% —	% 98.8	% —
6月末	15,733	0.8	0.6	97.2	—
7月末	16,672	6.8	6.6	98.3	—
8月末	16,434	5.3	5.1	99.2	—
9月末	16,849	8.0	7.7	98.9	—
10月末	15,318	△1.8	△1.4	99.3	—
11月末	15,828	1.4	2.2	98.2	—
12月末	13,921	△10.8	△9.6	96.6	—
2019年1月末	15,050	△3.6	△2.6	98.3	—
2月末	15,662	0.4	1.8	99.1	—
3月末	15,175	△2.7	△1.1	98.5	—
4月末	16,216	3.9	5.2	96.7	—
5月末	15,225	△2.4	△1.2	99.2	—
(期末) 2019年6月28日	円 15,637	% 0.2	% 1.3	% 98.7	% —

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期 首：15,604円

期 末：15,357円 (既払分配金(税込み)：280円)

騰落率： 0.2% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2018年6月28日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) ベンチマークは、MSCI All Country World Financials (税引後配当込み・円換算ベース)です。ベンチマークは、作成期首(2018年6月28日)の値が基準価額と同一となるように計算しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

- (上昇) 良好な米雇用統計などを背景に米国景気の拡大観測が強まったこと、市場予想を上回る米企業決算を好感したこと、発表された米国の対中追加関税の内容が市場予想ほど厳しくなかったこと
- (下落) 米中貿易摩擦や世界景気の減速への懸念が高まったこと、イタリアの財政問題や英国のEU(欧州連合)離脱交渉への不透明感が高まったこと、米利上げの早期打ち止め観測が後退したこと、為替市場で円高が進行したこと
- (上昇) 米中貿易協議進展への期待が高まったこと、FRB(米連邦準備制度理事会)が金融引き締めに慎重な姿勢を表明したこと、トランプ米大統領による対中関税引き上げ延長の表明が好感されたこと、堅調な米経済指標や良好な企業決算を好感したこと、為替市場で円安が進行したこと

（下落）米利下げ観測が後退したこと、トランプ米政権による対中関税引き上げの表明など米中貿易摩擦の長期化への懸念が高まったこと、中国の対米報復関税や中国の通信機器大手企業に対する米国の輸出規制措置の発表などが警戒されたこと、為替市場で円高が進行したこと

○投資環境

当期の世界の金融株は、良好な米国経済指標や市場予想を上回る企業決算が好感され上昇して始まりました。その後、米国とトルコの関係悪化や中国景気減速への懸念などから下落する場面もありましたが、米中通商交渉再開への期待などから再び上昇に転じました。

2018年10月以降は、米中貿易摩擦への警戒感などを受けた世界的な株安から下落し、その後もイタリア財政問題や英国のEU離脱交渉への警戒感などが相場の上値を抑える展開となりました。11月には米中間選挙がほぼ市場予想通りとなり目先の不透明感が和らいだことが好感され反発したものの、12月に入ると米中貿易摩擦懸念の再燃や米利上げの早期打ち止め観測の後退を受け再び下落に転じました。

2019年1月以降は、堅調な米雇用統計や米中貿易協議進展への期待、またFRBが利上げに慎重な姿勢を示したことが好感され反発し、その後もトランプ米大統領が対中関税引き上げ延期を表明したことなどが好感され上昇基調で推移しました。3月には米長期金利の低下で利ざや悪化が懸念され下落したものの、米大手銀行が市場予想を上回る1-3月期決算を発表したことなどが好感され反発しました。

5月以降はトランプ米大統領が対中関税引き上げを表明し、中国も対米報復関税を発表するなど米中貿易摩擦の長期化への懸念が高まり下落に転じ、その後も世界景気減速懸念から軟調な推移となりました。期末にかけては米利下げ観測や米中貿易交渉再開への期待から反発しました。当期において、世界の金融株はほぼ横ばいとなりました。

為替市場では、米利上げ継続観測などから米ドル高・円安基調で推移しましたが、2018年12月後半以降は、世界経済の先行き不透明感などから投資家のリスク回避姿勢が強まったことや、FRBが利上げに慎重な姿勢を示し米長期金利が低下したことなどを背景に振れ幅の大きい展開となり、期を通じては、米ドル安・円高となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

・株式組入比率

期を通じておおむね高位を維持しました。

・期中の主な動き

(1) 地域・国別配分では、米国、フランス、香港などをオーバーウェイト（ベンチマークに比べ高めの投資比率）としました。一方、オーストラリア、英国、イタリアなどをアンダーウェイト（ベンチマークに比べ低めの投資比率）としました。

- (2) 業種別配分では、銀行、保険などをオーバーウェイトとする一方、資本市場、消費者金融などをアンダーウェイトとしました。
- (3) 個別銘柄では、JPモルガン・チェース（米国）、バンク・オブ・アメリカ（米国）、ウェルズ・ファーゴ（米国）などを上位に組み入れました。
- (4) 為替につきましては、ヘッジ（為替の売り予約）は行ないませんでした。

○当ファンドのベンチマークとの差異

ベンチマーク（MSCI All Country World Financials（税引後配当込み・円換算ベース））が1.3%の上昇となったのに対して、基準価額は0.2%の上昇となりました。

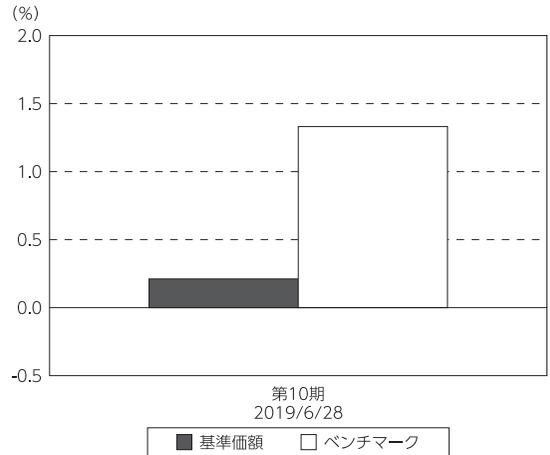
（主なプラス要因）

- ①地域・国別配分で、株価騰落率がベンチマークを上回った香港などをオーバーウェイトとしたことや、株価騰落率がベンチマークを下回ったスウェーデンなどをアンダーウェイトとしたこと
- ②業種別配分で、株価騰落率がベンチマークを上回った保険をオーバーウェイトとしたこと
- ③個別銘柄において、株価騰落率がベンチマークを上回ったブラデスコ銀行（ブラジル）、中国平安保険（集団）（中国）などをオーバーウェイトとしたこと

（主なマイナス要因）

- ①地域・国別配分で、株価騰落率がベンチマークを下回ったフランス、オランダなどをオーバーウェイトとしたこと
- ②業種別配分で、株価騰落率がベンチマークを下回った銀行をオーバーウェイトとしたこと
- ③個別銘柄において、株価騰落率がベンチマークを下回ったUBSグループ（スイス）、ウェルズ・ファーゴ（米国）などをオーバーウェイトとしたこと

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



（注）基準価額の騰落率は分配金込みです。

（注）ベンチマークは、MSCI All Country World Financials（税引後配当込み・円換算ベース）です。

◎分配金

今期の収益分配金については、基準価額水準等を勘案し、1万口当たり280円とさせていただきます。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行いません。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第10期
	2018年6月29日～ 2019年6月28日
当期分配金	280
（対基準価額比率）	1.791%
当期の収益	100
当期の収益以外	180
翌期繰越分配対象額	5,356

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◎今後の運用方針

・投資環境

- (1) 米国経済は、今後緩やかに減速すると見られますが、雇用や賃金の増加を背景に個人消費が底堅く、成長を続けると見込まれます。また、6月末の米中首脳会談で貿易協議の再開などが決まり、当面の景気下振れリスクを和らげると期待されます。もっとも、中長期的な不確実性は払拭されず、FRBが予防的な利下げを含め、経済成長を持続させるために金融緩和に転じることも想定されます。
- (2) 欧州経済は、雇用・所得環境の改善を受けた底堅い個人消費などに下支えされています。ただ、イタリアで財政問題がくすぶっているほか、英国では与党・保守党の党首選を経て決まる新首相の下でもEU離脱を巡り不確実性の高い状況が続くと見られます。欧州の政治・経済の先行き不透明感が根強い中、ECB（欧州中央銀行）は引き続き景気や物価動向を見極めながら柔軟に政策運営を行なうと期待されます。

・運用方針

- (1) 当ファンドはボトムアップアプローチを重視し、利益構造、財務内容などの観点から、グローバルに金融市場をリードしていくことができる企業群に投資します。ポートフォリオ構築にあたっては、地域・国別配分、業種別配分ともに市場の時価総額構成比を意識した配分を行ない、世界の金融株市場全体の動きを反映したリターンの獲得を目指します。
- (2) 地域・国別配分では、相対的に景気見通しが良好かつ、競争力のある銀行や特色のある金融サービスを提供できる会社が相対的に多い北米をオーバーウェイトとする一方、債務問題やマイナス金利が今後の収益性に与える影響が大きいと考えられる欧州周辺国、景気減速を背景としたバランスシート調整（企業が負債の圧縮や収益性の向上のため、投資行動等を抑えること）の影響が懸念される新興国のアンダーウェイトを継続する考えです。
- (3) 業種別配分では、銀行、保険をオーバーウェイトとする一方、資本市場をアンダーウェイトとする方針です。

今後とも、引き続きご愛顧を賜りますよう、よろしくお願いたします。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2018年6月29日～2019年6月28日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 254	% 1.620	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(121)	(0.772)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(121)	(0.772)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(12)	(0.076)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	5	0.034	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	(5)	(0.034)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	2	0.010	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	(2)	(0.010)	
(d) そ の 他 費 用	7	0.045	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(7)	(0.041)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	268	1.709	
期中の平均基準価額は、15,673円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2018年6月29日～2019年6月28日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上場	千株 —	千円 —	千株 232	千円 252,324
	アメリカ	百株 464 (—)	千米ドル 2,561 (△ 20)	百株 3,732	千米ドル 23,269
外 国	カナダ	115	千カナダドル 274	617	千カナダドル 4,257
	イギリス	—	千英ポンド —	11,333	千英ポンド 1,661
	スイス	34 (—)	千スイスフラン 190 (△ 57)	524	千スイスフラン 1,108
	スウェーデン	52	千スウェーデンクローナ 1,029	1,386	千スウェーデンクローナ 16,289
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	—	—	61	1,216
	イタリア	—	—	1,238	256
	フランス	—	—	573	1,525
	オランダ	—	—	615	679
	スペイン	528 (1,381)	162 (—)	3,442	937
	オーストリア	10 (—)	29 (△ 7)	83	279
	香港	725	千香港ドル 3,731	18,653	千香港ドル 24,535
	シンガポール	—	千シンガポールドル —	264	千シンガポールドル 675
	インドネシア	3,842	千ルピア 2,630,636	11,737	千ルピア 8,658,273
	韓国	33	千ウォン 176,480	48	千ウォン 219,547
台湾	—	千新台幣ドル —	640	千新台幣ドル 2,909	
オーストラリア	—	千豪ドル —	2,059	千豪ドル 2,179	
インド	—	千インドルピー —	172	千インドルピー 33,552	
ブラジル	— (152)	千リアル — (—)	1,347	千リアル 4,405	

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外国	南アフリカ	百株 —	千ランド —	百株 414	千ランド 3,211

*金額は受け渡し代金。

*単位未満は切り捨て。

*（ ）内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2018年6月29日～2019年6月28日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	5,693,689千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	7,658,833千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.74

* (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2018年6月29日～2019年6月28日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
株式	457	—	—	5,236	14	0.3

利害関係人の発行する有価証券等

種 類	買 付 額	売 付 額	当 期 末 保 有 額
株式	百万円 —	百万円 8	百万円 7

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	2,735千円
うち利害関係人への支払額 (B)	6千円
(B) / (A)	0.3%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村證券株式会社です。

○組入資産の明細

(2019年6月28日現在)

国内株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末	
	株 数	株 数	株 数	評 価 額
		千株	千株	千円
銀行業 (73.3%)				
三菱UFJフィナンシャル・グループ		294.3	124.4	63,692
三井住友フィナンシャルグループ		49.5	21.4	81,448
証券、商品先物取引業 (4.0%)				
野村ホールディングス		41.2	20.9	7,929
保険業 (22.7%)				
第一生命ホールディングス		41.4	27.7	45,012
合 計	株 数 ・ 金 額	426	194	198,083
	銘柄 数 < 比 率 >	4	4	< 4.3% >

*各銘柄の業種分類は、期首、期末の各時点での分類に基づいています。

*銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

*評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

*評価額の単位未満は切り捨て。

外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額	評 価 額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
ALLSTATE CORP	—	20	200	21,588	保険
AMERICAN INTL GROUP	402	174	923	99,497	保険
BB&T CORPORATION	176	110	529	57,126	銀行
BANK OF AMERICA CORP	1,394	711	2,008	216,444	銀行
BERKSHIRE HATHAWAY INC CL B	143	73	1,547	166,831	各種金融サービス
BLACKROCK INC	39	14	650	70,092	資本市場
CME GROUP INC	72	27	523	56,431	資本市場
CITIGROUP	552	224	1,529	164,885	銀行
FIFTH THIRD BANCORP	362	144	395	42,647	銀行
GOLDMAN SACHS GROUP	70	26	529	57,084	資本市場
ICICI BANK LTD-SPON ADR	768	220	278	30,001	銀行
JPMORGAN CHASE & CO	549	243	2,654	286,128	銀行
MARSH & MCLENNAN COS	165	89	884	95,290	保険
METLIFE INC	238	49	245	26,436	保険
MOODYS CORP	90	17	332	35,792	資本市場
PRINCIPAL FINANCIAL GROUP	100	34	193	20,816	保険
PROGRESSIVE CO	—	36	286	30,923	保険
S&P GLOBAL INC	—	21	476	51,381	資本市場
SCHWAB (CHARLES) CORP	—	86	345	37,265	資本市場
STATE STREET CORP	109	—	—	—	資本市場

野村世界業種別投資シリーズ（世界金融株投資）

銘柄	株数	金額	期首(前期末)		当期		業種等
			株数	金額	株数	金額	
(アメリカ)	株数	金額	株数	金額	株数	金額	
SUNTRUST BKS INC.	112		66		405	43,759	銀行
SYNCHRONY FINANCIAL	—		119		408	43,983	消費者金融
TRAVELERS COS INC/THE	120		54		818	88,275	保険
WELLS FARGO CO	655		392		1,815	195,687	銀行
AON PLC	56		15		288	31,135	保険
CHUBB LTD	99		39		573	61,863	保険
小計	6,278		3,009		18,845	2,031,370	
	銘柄数	比率	21		25	—	<44.5%>
(カナダ)	株数	金額	株数	金額	株数	金額	
MANULIFE FINANCIAL CORP	—		115		273	22,514	銀行
NATIONAL BANK OF CANADA	401		—		—	—	銀行
NATIONAL BANK OF CANADA	—		169		1,038	85,472	銀行
ROYAL BANK OF CANADA	127		79		823	67,785	銀行
SUN LIFE FINANCIAL INC	206		102		551	45,369	保険
TORONTO DOMINION BANK	464		231		1,761	145,042	銀行
小計	1,199		697		4,447	366,184	
	銘柄数	比率	4		5	—	<8.0%>
(イギリス)	株数	金額	株数	金額	株数	金額	
AVIVA PLC	1,403		548		226	30,930	銀行
HSBC HOLDINGS PLC	948		508		332	45,431	銀行
PRUDENTIAL PLC	658		402		682	93,152	銀行
LLOYDS BANKING GROUP PLC	17,108		7,327		416	56,901	銀行
小計	20,119		8,786		1,657	226,415	
	銘柄数	比率	4		4	—	<5.0%>
(スイス)	株数	金額	株数	金額	株数	金額	
ZURICH INSURANCE GROUP AG	18		9		318	35,162	銀行
JULIUS BAER GROUP LTD	61		52		226	24,999	資本市場
UBS GROUP AG	990		517		599	66,219	資本市場
小計	1,070		580		1,144	126,381	
	銘柄数	比率	3		3	—	<2.8%>
(スウェーデン)	株数	金額	株数	金額	株数	金額	
SWEDBANK AB	465		181		2,526	29,362	銀行
NORDEA BANK AB	1,050		—		—	—	銀行
小計	1,515		181		2,526	29,362	
	銘柄数	比率	2		1	—	<0.6%>
(ユーロ…ドイツ)	株数	金額	株数	金額	株数	金額	
ALLIANZ SE-REG	76		48		1,014	124,290	銀行
MUENCHENER RUECKVER AG-REG	40		6		151	18,607	銀行
小計	116		55		1,166	142,898	
	銘柄数	比率	2		2	—	<3.1%>
(ユーロ…イタリア)	株数	金額	株数	金額	株数	金額	
INTESA SANPAOLO	2,398		1,159		217	26,692	銀行
小計	2,398		1,159		217	26,692	
	銘柄数	比率	1		1	—	<0.6%>
(ユーロ…フランス)	株数	金額	株数	金額	株数	金額	
SOCIETE GENERALE	167		114		251	30,787	銀行
AXA	687		256		589	72,155	銀行
BNP PARIBAS	223		133		553	67,828	銀行
小計	1,077		504		1,394	170,771	
	銘柄数	比率	3		3	—	<3.7%>

野村世界業種別投資シリーズ（世界金融株投資）

銘柄	株数	当期		業種等		
		株数	評価額			
(ユーロ…オランダ) ING GROEP NV	百株 1,299	百株 684	千ユーロ 696	千円 85,341	銀行	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,299 1	684 1	696 -	85,341 <1.9%>	
(ユーロ…スペイン) BANCO BILBAO VIZCAYA ARGENTARIA S.A. BANCO SANTANDER SA CAIXABANK	1,053 1,381 1,164	- 875 1,191	- 353 296	- 43,301 36,306	銀行 銀行 銀行	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	3,599 3	2,067 2	649 -	79,607 <1.7%>	
(ユーロ…オーストリア) ERSTE GROUP BANK AG	129	55	178	21,918	銀行	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	129 1	55 1	178 -	21,918 <0.5%>	
ユーロ計	株数・金額 銘柄数<比率>	8,621 11	4,525 10	4,304 -	527,230 <11.5%>	
(香港) BOC HONG KONG HOLDINGS LTD PING AN INSURANCE GROUP CO-H CHINA CONSTRUCTION BANK-H IND & COMM BK OF CHINA-H AIA GROUP LTD	1,790 1,325 14,850 16,160 1,720	1,240 805 7,780 6,880 1,212	千香港ドル 3,806 7,571 5,197 3,907 10,205	52,495 104,404 71,667 53,889 140,727	銀行 保険 銀行 銀行 保険	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	35,845 5	17,917 5	30,687 -	423,184 <9.3%>	
(シンガポール) DBS GROUP HLDGS	734	470	千シンガポールドル 1,214	96,732	銀行	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	734 1	470 1	1,214 -	96,732 <2.1%>	
(インドネシア) BANK MANDIRI	14,217	6,322	千ルピア 5,057,600	38,943	銀行	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	14,217 1	6,322 1	5,057,600 -	38,943 <0.9%>	
(韓国) KB FINANCIAL GROUP INC	158	143	千ウォン 658,708	61,457	銀行	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	158 1	143 1	658,708 -	61,457 <1.3%>	
(台湾) FUBON FINANCIAL HOLDING CO LTD	3,760	3,120	千新台幣ドル 14,289	49,584	保険	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	3,760 1	3,120 1	14,289 -	49,584 <1.1%>	
(オーストラリア) WESTPAC BANKING CORP COMMONWEALTH BANK OF AUSTRALIA AMP LIMITED	687 249 1,592	325 144 -	千豪ドル 915 1,195 -	69,122 90,250 -	銀行 銀行 各種金融サービス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	2,528 3	469 2	2,111 -	159,372 <3.5%>	
(インド) HOUSING DEVELOPMENT FINANCE	375	203	千インドルピー 44,618	70,050	貯蓄・抵当・不動産金融	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	375 1	203 1	44,618 -	70,050 <1.5%>	
(ブラジル) BANCO BRADESCO SA - PREF	1,301	637	千リアル 2,414	68,057	銀行	

銘柄	株数	当期		業種等	
		株数	評価額		
(ブラジル) BB SEGURIDADE PARTICIPACOES	百株 530	百株 —	千リアル —	千円 —	保険
小計	株数・金額 1,831	637	2,414	68,057	
	銘柄数<比率>	2	1	—	<1.5%>
(南アフリカ) SANLAM LIMITED	1,031	616	千ランド 4,810	36,560	保険
小計	株数・金額 1,031	616	4,810	36,560	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<0.8%>
合計	株数・金額 99,285	47,679	—	4,310,888	
	銘柄数<比率>	61	62	—	<94.3%>

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

* 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

○投資信託財産の構成

(2019年6月28日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
株式	千円 4,508,971	% 95.5
コール・ローン等、その他	212,080	4.5
投資信託財産総額	4,721,051	100.0

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 当期末における外貨建て純資産（4,331,880千円）の投資信託財産総額（4,721,051千円）に対する比率は91.8%です。

* 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=107.79円、1カナダドル=82.33円、1英ポンド=136.57円、1スイスフラン=110.45円、1スウェーデンクローナ=11.62円、1ユーロ=122.49円、1香港ドル=13.79円、1シンガポールドル=79.68円、1ルビア=0.0077円、1ウォン=0.0933円、1新台幣ドル=3.47円、1豪ドル=75.49円、1インドルピー=1.57円、1リアル=28.19円、1ランド=7.60円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2019年6月28日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	4,721,051,448
コール・ローン等	200,579,549
株式(評価額)	4,508,971,751
未収入金	363,792
未収配当金	11,136,356
(B) 負債	151,203,094
未払収益分配金	83,322,523
未払解約金	14,002,380
未払信託報酬	53,770,365
未払利息	347
その他未払費用	107,479
(C) 純資産総額(A-B)	4,569,848,354
元本	2,975,804,426
次期繰越損益金	1,594,043,928
(D) 受益権総口数	2,975,804,426口
1万口当たり基準価額(C/D)	15,357円

(注) 期首元本額は6,062,458,643円、期中追加設定元本額は618,299,619円、期中一部解約元本額は3,704,953,836円、1口当たり純資産額は1,5357円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額31,103,748円。

○損益の状況（2018年6月29日～2019年6月28日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	193,075,099
受取配当金	211,884,744
受取利息	701,633
その他収益金	2,197,316
支払利息	△ 21,708,594
(B) 有価証券売買損益	△ 71,326,473
売買益	643,777,963
売買損	△ 715,104,436
(C) 信託報酬等	△ 131,380,204
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 9,631,578
(E) 前期繰越損益金	△ 83,912,280
(F) 追加信託差損益金	1,770,910,309
(配当等相当額)	(1,215,816,170)
(売買損益相当額)	(555,094,139)
(G) 計(D+E+F)	1,677,366,451
(H) 収益分配金	△ 83,322,523
次期繰越損益金(G+H)	1,594,043,928
追加信託差損益金	1,717,345,830
(配当等相当額)	(1,162,251,691)
(売買損益相当額)	(555,094,139)
分配準備積立金	52,274,462
繰越損益金	△ 175,576,364

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程（2018年6月29日～2019年6月28日）は以下の通りです。

項 目	当 期
	2018年6月29日～ 2019年6月28日
a. 配当等収益(経費控除後)	61,694,895円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	1,595,333,945円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	20,337,611円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	1,677,366,451円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	5,636円
g. 分配金	83,322,523円
h. 分配金(1万口当たり)	280円

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	280円
-----------------	------

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

信用リスク集中回避のための投資制限に関する所要の約款変更を行いました。

＜変更適用日：2018年9月20日＞

「野村世界業種別投資シリーズ」(マネープール・ファンドを除く)の お申し込み時の留意点

販売会社の営業日であってもお申し込みの受付ができない日(以下「申込不可日」といいます。)があります。

お申し込みの際には、これらの申込不可日に該当する日をご確認のうえ、お申し込みいただきますようよろしくお願いいたします。

(2019年6月28日現在)

年 月	日
2019年6月	-
7月	4
8月	26
9月	2
10月	-
11月	28
12月	25、26

※2019年12月までに該当する「申込不可日」を現時点で認識しうる情報をもとに作成しておりますが、諸事情等により突然変更される場合があります。

したがって、お申し込みにあたってはその点についても十分ご注意ください。また、諸事情等による申込不可日の変更は、販売会社に連絡いたしますので、お問い合わせ下さい。

なお、弊社ホームページ (<http://www.nomura-am.co.jp/>) にも掲載いたしております。

「当ファンドの運用の一部を委託されている米国の投資顧問会社(米国投資顧問会社)は、米国の証券関連法令(「米国法」)の適用を受けています。当該米国投資顧問会社は、米国法を遵守するという限定的な目的で、Arthur F. Bell, Jr. & Associates, L.L.C. (「アーサー・ベル社」)を、当ファンドの受益者の「独立した代理人」に任命しました。アーサー・ベル社はCohen & Company (「コーヘン社」)と合併したため、コーヘン社が当ファンドの独立した代理人として従事します。コーヘン社は、「独立した代理人」として、米国法で定められている口座明細書やその他の必要な通知を、当ファンドの受益者に代わって当ファンドの受託銀行または保管銀行から受け取ります。コーヘン社が「独立した代理人」としての地位を失うのは、(1)同社が辞任したとき、(2)同社の退任を当ファンドの受益者が承諾したとき、または(3)同社の解任が受益者にとって最善の利益になると独立の第三者が判断したときのみです。コーヘン社が「独立した代理人」に任命されることによって、受益者のみなさまが現在受け取っている当ファンドに関する運用報告書の内容、お知らせ、その他の情報に何ら影響が及ぶものではありません。」